

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門	経絡経穴概論1	講義	3	60	東洋医学概論1、解剖学1、はり・きゅう実技(1～3)
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
鍼灸学科 1学年	伊藤 栞里	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特記事項なし		
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
治療で使用する経穴名や経穴の場所を学び、実技や臨床に向けての知識を身につける。					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
経穴名や身体部位は難しい漢字で表記されているので読めるようにしましょう。 特に経穴名は初めて見る漢字が多いので、何度も書いて覚えましょう。経穴の順番も何度も繰り返し勉強しましょう。 経穴の場所は身体へ取穴をしてみると覚えやすいです。					
教科書・参考書					
教科書: 東洋療法学校協会「新版 経絡経穴概論」、「解剖学」、随時プリント配布					
受講時留意点、その他					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。</li> <li>● 授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。</li> <li>● 授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。</li> <li>● 授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。</li> <li>● 当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。</li> </ul> <p>※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。 授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)。</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	70	定期試験を2回実施します。			
その他	30	小テスト			
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		経絡経穴の基礎 経絡の概要、経穴の概要、骨度法		/	伊藤
2		経絡経穴の基礎 経絡の概要、経穴の概要、骨度法		/	伊藤
3		経絡経穴の基礎 経絡の概要、経穴の概要、骨度法		/	伊藤
4		督脈		/	伊藤
5		督脈		/	伊藤
6		任脈		/	伊藤
7		任脈		/	伊藤
8		手の太陰肺経		/	伊藤
9		手の太陰肺経		/	伊藤
10		手の陽明大腸経		/	伊藤

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		手の陽明大腸経		/	伊藤
12		手の陽明大腸経		/	伊藤
13		足の陽明胃経		/	伊藤
14		足の陽明胃経		/	伊藤
15		足の陽明胃経		/	伊藤
16		前期定期試験 解答解説 足の陽明胃経		/	伊藤
17		足の太陰脾経		/	伊藤
前期試験(授業外実施)					
18		足の太陰脾経		/	伊藤
19		足の太陰脾経		/	伊藤
20		足の太陰脾経		/	伊藤

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
21		手の少陰心経		/	伊藤
22		手の少陰心経		/	伊藤
23		手の少陰心経		/	伊藤
24		手の太陽小腸経		/	伊藤
25		手の太陽小腸経		/	伊藤
26		手の太陽小腸経		/	伊藤
27		足の太陽膀胱経		/	伊藤
28		足の太陽膀胱経		/	伊藤
29		足の太陽膀胱経		/	伊藤
30		後期定期試験 解答解説 足の太陽膀胱経		/	伊藤
後期試験(授業外実施)					